

平成27年度 小中一貫・連携教育年間指導計画書

北九州市立 石峯 中学校区

学校名	北九州市立 石峯 中学校	学校長名	江口 満	担当者名 ※中学校は 小中一貫・連 携教育推進リ ダー	高屋明史	電話番号	791-1225
	北九州市立 藤木 小学校		大竹ひとみ		居藏基文		791-2731
	北九州市立 小学校						
	北九州市立 小学校						
	北九州市立 小学校						
中学校区の教育目標		基本的な生活習慣の確率を図り、生きる力を育む小中の連携を図る。 ○小中情報交換会を行い、生徒指導の共通理解を図り実践を行う。 ○特別な支援を必要とする児童の支援をスムーズに行える体制の構築。 ○学習規律の定着、家庭学習の確保を行い学力の向上を図る。					
9年間で目指す子どもの姿		(知) 確かな学力・生きる力・個性の伸長 (徳) 豊かな心・感謝の気持ち・明るい挨拶 (体) 健やかな身体・たくましい精神力・強い意志					
取組の視点		児童生徒の現状と課題					
学習指導		自主的な家庭学習の習慣が身についていない児童が見られる。理解力はあるが、基礎的な知識・技能が身についていない。より高いレベルを目指そうとする意欲が十分でない児童がいる。9年間の長期的な計画をたて、小学校・中学校が連携を図る。国語の読む、書く能力の伸長を図り、毎日の生活の中で国語の能力を活用できることを目指す。その実現を図るためには、家庭学習の習慣化と低学力児童の指導を小学校、中学校がどのように連携を図り取り組むかが課題である。					
生徒指導		中学校での指導内容を小学校に伝えることで、中学校の指導の仕組みを周知し、小学校中学校の指導のギャップを少なくすることができた。問題行動を防ぐ生徒指導から、自己実現を目指す積極的な生徒指導を推進していくことが課題である。					
H27年度取組		取組項目			具体的な内容		
教職員交流 ※必ず1項目は取り組んでください		■管理職による定期的な意見交換・情報交換会		○	○ 小学校・中学校職員の合同研修をする。 (年間活動計画の立案。指導方法の確認とその反省) ○ 小学校・中学校職員が3つの部会に分かれ、情報交換と指導方針の確認をする。 ○ 中学校職員による出前授業を行う。		
		■教職員による定期的な意見交換・情報交換会		○			
		■授業研究会		○			
		■合同研修会		○			
		■中学校教員による小学校への乗り入れ授業		○			
		■小中学校の教員による合同授業(TT)					
		■その他()					
児童生徒交流 ※必ず1項目は取り組んでください		■小学生による中学校授業体験			○ 中学生による訪問質問教室を開催する。 ○ 中学生による学校説明を行う。		
		■小学生による中学校部活動体験					
		■小学生による中学校学校行事等への参加		○			
		■小中学生による合同授業					
		■その他(学習質問教室)		○			
保護者・地域交流 ※必ず1項目は取り組んでください		■家庭への働きかけ			○小中合同朝のあいさつ運動を行う。 ○校区内公園の小中合同清掃を行う。		
		■地域との活動		○			
		■PTAとの活動					
		■その他()					
その他		()					